

平成28年度  
事業報告書

学校法人河原学園

## 1 学校法人の沿革

- 昭和 60 年 10 月 学校法人河原学園が認可される
- 昭和 61 年 4 月 愛媛電子ビジネス専門学校開校、工業専門課程（情報処理本科、情報処理科）商業専門課程（経理本科、実務経理科、ビジネス秘書科、OA 秘書科）の 2 専門課程 6 学科を設置
- 昭和 63 年 3 月 通産省情報化人材育成連携校に指定される
- 昭和 63 年 11 月 文部省より職業高度化開発研究機関として指定される
- 平成 2 年 4 月 新居浜市に国際電子ビジネス専門学校開校、工業専門課程情報処理本科、情報工学科、商業実務専門課程情報経理科、ビジネス秘書科（いずれも 2 年制）の 2 専門課程 4 学科を設置
- 平成 7 年 4 月 愛媛医療福祉専門学校開校、教育・社会福祉専門課程介護福祉科を設置、国際電子ビジネス専門学校を大原簿記専門学校新居浜校と改称
- 平成 8 年 4 月 大原簿記専門学校松山校開校、商業実務専門課程税理士科（3 年制）、総合ビジネス科（2 年制）を設置
- 平成 11 年 4 月 大原簿記専門学校松山校を愛媛大原簿記公務員専門学校と改称、商業実務専門課程公務員ビジネス科（2 年制）、公務員専攻科（1 年制）を設置  
大原簿記専門学校新居浜校を国際テクニカルビジネスカレッジと改称、国際情報高等学院開校、高等課程（情報システム科、情報ビジネス科）の 2 学科を設置
- 平成 11 年 10 月 中国大連市に大連河原日本語学校を開校
- 平成 12 年 10 月 愛媛電子ビジネス専門学校に文化・教養課程日本語学科（進学 1 年コース、進学 1.5 年コース）を新設
- 平成 13 年 4 月 国際デザイン・アート専門学校開校、文化・教養専門課程コンピュータグラフィックス科（3 年制）、グラフィックデザイン科（2 年制）、漫画・アニメーション科（2 年制）、ファッション・クラフトデザイン科（2 年制）の 4 学科を設置
- 平成 16 年 4 月 アイペットワールド専門学校開校、動物看護師学科（2 年制）、動物健康管理学科（2 年制）を設置
- 平成 19 年 4 月 愛媛医療専門学校開校、理学療法学科（4 年制）、作業療法学科（4 年制）、看護学科（4 年制）を設置  
国際トータルビューティカレッジ開校、美容学科（2 年制）、理容学科（2 年制）、トータルビューティ学科（2 年制）を設置  
未来高等学校開校、平日コース（3 年制）、通信制基本コース（3 年制）、集中スクーリングコース（3 年制）を設置
- 平成 20 年 4 月 国際パティシエ・ブランジェ専門学校開校、パティシエ・ブランジェ本科（2 年制）、パティシエ・ブランジェ科（1 年制）を設置  
愛媛医療福祉専門学校に柔道整復師科（3 年制）を設置、未来高等学校新居浜分校開校
- 平成 21 年 4 月 愛媛医療福祉専門学校に鍼灸師科（3 年制）を設置

- 平成 22 年 4 月 愛媛医療専門大学校に歯科衛生学科（3 年制）、歯科技工学科（2 年制）を設置
- 平成 23 年 3 月 学校法人岡崎学園人間環境大学、大学院、人間環境大学付属岡崎学園高等学校、中学校を河原学園グループへ迎える
- 平成 23 年 4 月 河原学園グループ専門学校 9 校校名変更
- 平成 24 年 4 月 河原パティシエ・医療・観光専門学校にエアライン・観光科（2 年制）、ブライダル・ホテル科（2 年制）、医療秘書科（2 年制）を設置  
河原パティシエ・医療・観光専門学校校舎を 6 階建てへ増築し、ブライダルホール、ホワイトチャペル、K-スタジオ（第 2 製菓実習）を完備
- 平成 25 年 4 月 河原高等専修学校開校、調理師養成学科（高等課程 3 年制）を設置
- 平成 26 年 1 月 学校法人河原学園と学校法人岡崎学園の法人合併が認可される
- 平成 26 年 4 月 学校法人岡崎学園を吸収合併し、人間環境大学・大学院と岡崎学園高等学校を設置校とする  
河原学園 専門学校 9 校が職業実践専門課程として認定される
- 平成 27 年 4 月 人間環境大学に大府キャンパス（8 階建て校舎）を新築し、看護学部看護学科および大学院看護学研究科（博士前期課程、博士後期課程）を設置
- 平成 29 年 4 月 人間環境大学に松山キャンパスを開設し、松山看護学部看護学科を設置、人間環境学部に心理学科、環境科学科を設置  
河原電子ビジネス専門学校に日本語キャリア専攻科、国際観光ビジネス科を設置  
河原デザイン・アート専門学校にインテリア・建築専攻科を設置  
河原パティシエ・医療・観光専門学校に声優タレント科、グローバルビジネス科を設置

## 2 設置する学校・学部・学科等

学校名	開校年月	学部・学科等	摘要
人間環境大学			
岡崎キャンパス (愛知県岡崎市)	平成 12 年 4 月	人間環境学部 人間環境学科 <sup>(注1)</sup> 環境コース 経営コース 心理コース 日本研究コース 心理学科 <sup>(注2)</sup> 環境科学科 <sup>(注2)</sup>	(注1)平成 29 年 4 月、 人間環境学科を募集停 止  (注2)平成 29 年 4 月、「心 理学科」「環境科学科」 を設置
大府キャンパス (愛知県大府市)	平成 27 年 4 月	看護学部 看護学科	
松山キャンパス (愛媛県松山市)	平成 29 年 4 月	松山看護学部 看護学科 <sup>(注3)</sup>	(注3)平成 29 年 4 月、「松 山看護学部看護学科」を 設置
人間環境大学大学院			
岡崎キャンパス (愛知県岡崎市)	平成 15 年 4 月	人間環境学研究科 (修士課程)	
大府キャンパス (愛知県大府市)	平成 27 年 4 月	看護学研究科 (博士前期課程・ 博士後期課程)	
河原電子ビジネス専門学校 (愛媛県松山市)	昭和 61 年 4 月	IT エンジニア科 (3 年制) IT エンジニア科 (4 年制) ゲームクリエイター科 (3 年制) Web システム科 (2 年制) <sup>(注4)</sup> IT ビジネス科 (2 年制) <sup>(注4)</sup> 日本語学科 (1 年制、1.5 年制、2 年制) 日本語キャリア専攻科 (1 年制) <sup>(注5)</sup> 国際観光ビジネス学科 (2 年制) <sup>(注5)</sup>	(注4)平成 29 年 4 月、 情報システム科を「Web システム科」、情報ビジ ネス科を「IT ビジネス 科」に名称変更  (注5)平成 29 年 4 月、「日 本語キャリア専攻科」、 「国際観光ビジネス学 科」を新設
河原 IT ビジネス専門学校 (愛媛県新居浜市)	平成 2 年 4 月	総合情報学科 総合ビジネス学科	
河原医療福祉専門学校 (愛媛県松山市)	平成 7 年 4 月	介護福祉科 社会福祉メディカルソーシャル科 こども未来科 (2 年制) こども未来科 (3 年制) 柔道整復師科 鍼灸師科	
大原簿記公務員専門学校 愛媛校 (愛媛県松山市)	平成 8 年 4 月	税理士科 (3 年制) 税理士科 (4 年制) 公務員専攻科 公務員ビジネス科 総合ビジネス科 ビジネス専攻科 <sup>(注6)</sup>	(注6)平成 29 年 4 月、 ビジネス専攻科を廃 止、他科について定員 変更

学校名	開校年月	学部・学科等	摘要
河原デザイン・アート専門学校 (愛媛県松山市)	平成 13 年 4 月	グラフィックデザイン科 デジタルデザイン科 漫画クリエイター科 インテリア・建築デザイン科 クリエイター研究科 インテリア・建築専攻科(注7) インテリア・建築研究科(注7)	(注7)ファッション・インテリアビジネス科(募集停止中)を廃止し、「インテリア・建築専攻科(1年制課程)」を設置、「インテリア・建築研究科」を2年制課程に変更
河原アイペットワールド専門学校 (愛媛県松山市)	平成 16 年 4 月	動物看護・健康管理学科(注8) トリマー学科(注8) ドッグトレーナー・ペットビジネス学科	(注8)平成28年4月、動物看護師学科を「動物看護・健康管理学科」、グルーマー学科を「トリマー学科」に名称変更
河原医療大学校 (愛媛県松山市)	平成 19 年 4 月	看護学科(注9) 理学療法学科 作業療法学科 歯科衛生学科 歯科技工学科 診療情報管理学科(注10)	(注9)平成29年4月、看護学科の入学定員変更(80名→40名)、修業年限変更(4年制→3年制) (注10)平成28年4月、医療クラーク学科を名称変更、入学定員を20名、修業年限を3年制に変更
河原ビューティモード専門学校 (愛媛県松山市)	平成 19 年 4 月	美容学科 理容学科 メイク・エステ・ネイル学科	
河原パティシエ・医療・観光専門学校 (愛媛県松山市)	平成 20 年 4 月	パティシエ・ブランジェ科 エアライン・観光科 ブライダル・ホテル科 医療秘書・医療事務科 声優タレント科(注11) グローバルビジネス科(注11)	(注11)平成29年4月、パティシエ・ブランジェ科定員変更(60人→40人)、「声優タレント科」(2年制、入学定員40名)、「グローバルビジネス科」(2年制、入学定員20名)を設置
未来高等学校 (愛媛県松山市 ほか県外サポート校)	平成 19 年 4 月	広域通信制 普通科	
未来高等学校 新居浜分校 (愛媛県新居浜市)	平成 20 年 4 月	通信制 普通科	
河原高等専修学校 (愛媛県松山市)	平成 25 年 4 月	調理師養成学科	
岡崎学園高等学校 (愛知県岡崎市)	明治 39 年 6 月	全日制課程 普通科	
岡崎学園中学校 (愛知県岡崎市)	平成 17 年 4 月		(注12)平成23年度より募集停止(平成25年度より休校)

### 3 学校・学部・学科等の学生数の状況

平成 28 年 5 月 1 日時点

(単位：人)

学校名	研究科、学部、学科等	入学定員 または 募集定員	収容定員	現員数
人間環境大学	人間環境学部	200	800	420
人間環境大学大学院	看護学部	95	(注13)190	212
	人間環境学研究科	8	16	18
	看護学研究科博士前期課程	20	(注13)40	14
	看護学研究科博士後期課程	8	(注13)16	21
河原電子ビジネス専門学校	高度情報技術科(4年制)4年 ITエンジニア科(4年制)1,2,3年 ITエンジニア科(3年制) ゲームクリエイター科(3年制) Webシステム科1年(2年制) 情報システム科2年(2年制) ITビジネス科1年(2年制) 情報ビジネス科2年(2年制) 日本語学科(1年制,1.5年制,2年制)	230	580	265
河原 IT ビジネス専門学校	総合情報学科 総合ビジネス学科	80	160	45
河原医療福祉専門学校	介護福祉科 社会福祉メディカルソーシャル科 こども未来科(2年制) 柔道整復師科 鍼灸師科	306 ※こども未来科(3年制)定員30名を含む	798	405
大原簿記公務員専門学校 愛媛校	会計学科(3年制) 会計学科(4年制) 公務員専攻科 公務員ビジネス科 総合ビジネス科 ビジネス専攻科	150	275	189
河原デザイン・アート専門学校	グラフィックデザイン科 デジタルデザイン科 漫画クリエイター科 インテリア・建築デザイン科 インテリア・建築研究科	180	330	231

学校名	研究科、学部、学科等	入学定員 または 募集定員	収容定員	現員数
河原アイペットワールド専門学校	動物看護師学科 グルーマー学科 ドッグトレーナー・ペットビジネス学科	120	240	118
河原医療大学校	看護学科 理学療法学科 作業療法学科 歯科衛生学科 歯科技工学科 診療情報管理学科	210	850	621
河原ビューティモード専門学校	美容学科 理容学科 トータルビューティ学科 メイク・エステ・ネイル学科	190	380	141
河原パティシエ・医療・観光専門学校	パティシエ・ブランジェ科 エアライン・観光科 ブライダル・ホテル科 医療秘書科	180	360	158
未来高等学校	広域通信制 普通科	—	730	1257 (注14)1369
未来高等学校 新居浜分校	通信制 普通科	—	170	94 (注14)104
河原高等専修学校	調理師養成学科	36	108	24
岡崎学園高等学校	全日制課程 普通科	315	945	768
岡崎学園中学校		0	80	0
学 園 全 体		2328	7068	5001

(注13)平成28年度時点の収容定員 (注14)平成29年3月1日時点

#### 4 理事・監事の概要

定員数 理事 8名、監事 2名

区分	氏名	選任条項	常勤・非常勤 の別	摘要
理事 理事長	河原 成紀	校長 (第8条第1項第2項)	常勤	平成21年6月就任(理事長就任) 平成28年6月1日重任 河原ビューティモード専門学校 校長
理事	牧山 助友	学長 (第8条第1項第1号)	常勤	平成27年5月就任 平成28年4月1日選任条項変更 人間環境大学 学長
理事	越智 節也	校長 (第8条第1項第2号)	常勤	平成26年4月就任 平成28年6月1日重任 河原医療福祉専門学校 校長
理事	白石 聰	評議員会選任 (第8条第1項第3号)	非常勤	平成28年5月26日就任 平成28年6月1日重任 河原医療大学校 学校長
理事	倉田 三郎	評議員会選任 (第8条第1項第3号)	非常勤	平成21年6月就任 平成28年6月1日重任 松山大学名誉教授、 尾道市立大学名誉教授、 大阪国際大学名誉教授
理事	河原 次瞭	学識経験者 (第8条第1項第4号)	常勤	平成26年4月就任 平成28年6月1日重任 河原学園 学園長
理事	仙波 雅之	学識経験者 (第8条第1項第4号)	非常勤	平成1年7月就任 平成28年6月1日重任 河原学園 理事
理事	芦田 宏直	学識経験者 (第8条第1項第4号)	常勤	平成28年4月就任 平成28年6月1日重任 河原学園 理事
監事	浅山 敏浩	第9条第1項	非常勤	平成26年4月就任 平成28年6月1日重任 岡崎信用金庫 理事
監事	高田 健司	第9条第1項	非常勤	平成28年9月就任 平成28年6月1日重任 伊予銀行 常務取締役



## 5 評議員の概要

定員数 評議員 17名

選任条項	氏名	主な現職等
職員 (第24条第1項第1号)	白石 聰	平成28年5月26日就任 平成28年6月1日重任 河原医療大学校 学校長
	越智 節也	平成28年6月1日重任 河原医療福祉専門学校 校長
	青木 睦彦	平成28年6月1日重任 岡崎学園高等学校 校長
	橋本 正剛	平成28年6月1日重任 岡崎学園高等学校 事務長
	茅野 峰雄	平成28年6月1日重任 未来高等学校 東海キャンパス長
	大川 隆英	平成28年6月1日重任 法人本部 総務部 次長
卒業生 (第24条第1項第2号)	木村 隆浩	平成28年6月1日重任 河原ITビジネス専門学校 教頭
	山本 秀人	平成28年6月1日重任 法人本部 総務部 次長
	藤井 芳一	平成28年6月1日重任 人間環境大学 教員
学識経験者 (第24条第1項第3号)	河原 成紀	平成28年6月1日重任 河原学園 理事長 平成28年6月1日重任 河原ビューティモード専門学校 校長
	河原 次瞭	平成28年6月1日重任 河原学園 学園長
	牧山 助友	平成28年6月1日重任 人間環境大学 学長
	倉田 三郎	平成28年6月1日重任 松山大学 名誉教授、 尾道市立大学 名誉教授、 大阪国際大学 名誉教授
	河原 佳奈	平成28年6月1日重任 愛光幼稚舎 副理事長
	横田 弘之	平成28年6月1日重任 愛媛県議会議員
	大原 哲	平成28年6月1日重任 愛光幼稚舎 副理事長
	服部 良男	平成28年6月1日重任 学校法人服部学園 理事長 服部工業株式会社 代表取締役社長

## 6 教職員の概要

平成 28 年 5 月 1 日時点

(単位：人)

区分	教員		職員		合計
	本務	兼務	本務	兼務 (注 15)	
人間環境大学	78	78	27	(注 16) 43	226
河原電子ビジネス専門学校	18	12	31	1	62
河原 I T ビジネス専門学校	7	8	2	1	18
河原医療福祉専門学校	33	42	5	1	81
大原簿記公務員専門学校愛媛校	16	3	6	1	26
河原デザイン・アート専門学校	10	27	3	1	41
河原アイペットワールド専門学校	8	12	4	1	25
河原医療大学校	41	115	6	1	163
河原ビューティモード専門学校	11	19	4	1	35
河原パティシエ・医療・観光専門学校	12	22	3	1	38
未来高等学校 (注 17)	10	151	3	1	165
未来高等学校新居浜分校	3	1	0	1	5
河原高等専修学校	3	5	0	2	10
岡崎学園高等学校	54	16	5	13	88
岡崎学園中学校	0	0	0	0	0
合計	304	511	99	69	983

(注 15)校医他含む

(注 16)学生バイト登録者含む

(注 17)県外学習センター教員を含む

## II 事業の概要

### 1 法人全体

#### (1) 人間環境大学 松山看護学部を設置および人間環境学部の改組

平成 29 年 4 月、人間環境大学に「松山看護学部」を設置（松山キャンパスを開設）。  
また人間環境学部において、人間環境学科を募集停止し、「心理学科」「環境科学科」を設置。

#### ①松山看護学部

##### 【学部・学科の概要】

看護学科（届出設置） 修業年限 4 年 入学定員 80 名 総定員 320 名  
学位：学士（看護学）

【設置場所】 愛媛県松山市花園町 3 番地 6

【校舎の概要】（校地）面積 6210.85.m<sup>2</sup>（うちグラウンド部分 4892 m<sup>2</sup>）

（校舎）鉄骨造陸屋根地下 1 階付 9 階建

面積 5427.88 m<sup>2</sup>（うち 3708.61 m<sup>2</sup>を河原医療大学校と共有）

【入学状況】 看護学科 58 名

#### ②人間環境学部

##### 【学部・学科の概要】

人間環境学科（募集停止） 修業年限 4 年 入学定員 200 名 総定員 800 名

心理学科（届出設置） 修業年限 4 年 入学定員 120 名 総定員 480 名

学位：学士（人間環境学）

環境科学科（届出設置） 修業年限 4 年 入学定員 80 名 総定員 320 名

学位：学士（人間環境学）

【設置場所】 愛知県岡崎市本宿町上三本松 6-2（岡崎キャンパス）

【入学状況】 心理学科 91 名

環境科学科 67 名

##### 《届出・申請状況》

- ・平成 28 年 3 月 【人間環境大学】収容定員増に係る認可申請（認可）
- ・平成 28 年 4 月 【松山看護学部、人間環境学部心理学科・環境科学科】  
学部・学科設置届出申請（届出）
- ・平成 28 年 5 月 【松山看護学部】看護師養成施設指定認可申請（認可）
- ・平成 28 年 12 月 【法人】寄附行為変更に係る届出申請（届出）

#### (2) 人間環境大学と岡崎市との包括連携協定を締結

岡崎市と環境保全や地域振興などで連携・協力する包括協定を締結した。大学が取り組む環境保全などの研究を生かし有益な社会貢献を行う。

### (3) 高大連携提携

- ・7月啓明学館高等学校との高大連携に関する教育提携を締結  
高等学校教育と大学教育の連携に資することを目的とし、高大連携の観点から、望ましい学問分野での出張授業、ガイダンス、大学見学会を企画実施する。
- ・12月豊川高等学校との高大連携に関する教育協定を締結  
教育において相互の交流を深め、生徒一人一人の能力を伸ばすために、高等学校・大学双方が連携し、定期的な情報交換を行い相互に協力支援することを目的とする。

### (4) 大学運営(事務組織)体制の強化

平成29年度の松山キャンパス設置に伴い、3キャンパス体制となるので、大学としての本部事務機能を明確にするため岡崎キャンパスに大学事務局（本部）を置いた。

また、学内規則について松山キャンパスの各種規程等の制定、新事務局体制による各種規程等（大学規程集）をすべて見直し改定を行った。

### (5) 職業実践専門課程

専修学校（専門課程）9校は、計34学科がすでに職業実践専門課程の認定を受け、その教務体制やカリキュラムに関して公的に一定の評価を得ている。しかし、県内他校では、愛媛コミュニケーションブライダル専門学校、愛媛調理製菓専門学校、専門学校日産愛媛自動車大学校、四国中央医療福祉総合学院が同様に認定を受け、全国的には、2,817校中902校（認定率約32%）が認定されている（平成29年2月24日現在）。認定率が30%を超えた現在、後述する教員ごとの授業力改善等、認定要件以上の質保証・向上の取組を実行していくことが今後の課題である。

なお、平成28年度は下記の通り、教育課程編成委員会、学校関係者評価委員会を開催し、各職業分野の有力企業から意見収集を行い、各校教務の見直しを行った。

《委員会開催状況》

平成28年8月	学校関係者評価委員会
平成28年10月	第1回教育課程編成委員会
平成29年3月	第2回教育課程編成委員会

### (6) 教務力向上

専修学校（専門課程）9校では、授業品質改善に向けて、平成27年度に策定した授業参観評価指標、および、授業評価テスト・期末テストの平均点・標準偏差等に関する評価指標に基づいて、教員ごとの課題を抽出し（「教員カルテ」の作成）、計画的な改善の取組を実施した。29年度はさらに、学園内他校教員による授業参観評価も導入することによって、教員ごとの授業力改善の取組を加速させるとともに実効性を高めていく。

## (7) 自己点検評価、第三者評価

### 【人間環境大学】

平成27年度の教育実績に基づき、学校関係者評価委員会議事録および自己点検・評価報告書の情報公開を行った。

### 【河原アイペットワールド専門学校】

一般社団法人全国動物専門学校協会が、平成28年度文科省委託事業「職業実践専門課程等を通じた専修学校の質保証・向上の推進 II. 『職業実践専門課程』に係る取組の推進 (ii) 『職業実践専門課程』の各認定要件等に関する先進的取組の推進」を受託し、「動物系職業実践専門課程における第三者評価及び評価者要請の実践と検証」をテーマに、動物系専門学校を対象に第三者評価の試験的实施を行った。本学河原アイペットワールド専門学校も全国動物専門学校協会に協力する形で事業参加し、11月から3月にかけて第三者評価を受審した(現地審査は12月10日・11日)。

その際に適用された評価基準は、国際規格ISO29990の要求事項を骨格に動物系の分野特性を反映させたものとなっており、河原アイペットワールド専門学校は、コマシラバス(履修判定指標含む)、コマシラバス評価表、期末総括資料、授業参観評価指標等を始め、教育の質保証・向上の取組について高い評価を得ることができた。29年度も、上記の文科省事業は継続が見込まれており、他の分野も含めて試験的な第三者評価の受審を学内外の状況をみながら検討していきたい。

## (8) 退学者防止

### 【人間環境大学】

大学の退学者数は学費規程の改正により、休学する場合は在籍料のみの納入に改めたことの影響もあり、指導教員の指導(保護者面談、教員と学生の密接連絡)により退学希望者を休学に留めたことで、毎年半期で恒常的に15名ほどあったのが、約半数となった。

### 【専修学校9校】

専修学校(専門課程)9校では、平成27年度に引き続き、教務責任者を対象とした教務会議を月一回開催し、各校の休退学危惧者情報とフォロー計画の実施状況を共有するとともに、実効性に関して検証を行い、取組の継続的な改善を図った。その結果、学生フォローの品質がやや改善し、休退学者数(9校計)は、27年度と比較して15名減少した。今後はさらに、休退学危惧者の個別カウンセリングと学習フォローの充実を図るとともに、授業品質改善の取組に注力し、とくに学業不振による休退学者の減少に努めていく。

## 2 愛媛県内各校

### (1) 河原電子ビジネス専門学校

- ・平成29年3月 ゲームクリエイター科 職業実践専門課程認可
- ・就職内定率100% (平成28年度4月末時点内定率56.0%)

#### 【産学連携、地域貢献など】

- ・サイバーパトローラー委嘱 (ITエンジニア科、情報システム科)  
愛媛県サイバー犯罪対策室より、本校学生がサイバーパトローラーとして委嘱される。
- ・Yahoo!連携プログラム (情報ビジネス科)  
Web店舗開設に関する成果発表会 (平成28年7月、2月)
- ・サイバーコネクトツアー特別セミナー開催 (平成28年10月、ゲームクリエイター科)
- ・「愛顔の写真館 (愛媛県共同主催)」  
Webページ制作およびサーバ管理を官学連携で実施
- ・四国総合通信局より ITエンジニア科33名が感謝状授与  
平成29年2月、SEC道後 (サイバーセキュリティシンポジウム) 活動について、ボランティア学生 (ITエンジニア科33名) が表彰される。
- ・「道後の町家」オーダーエントリーシステム開発 (平成29年3月完成)
- ・有害鳥獣捕獲活用推進事業システム開発委託事業 (ITエンジニア科4年)  
愛媛県中予地方局より委託を受け、平成29年3月事業終了

### (2) 河原ITビジネス専門学校

- ・医療福祉コース1年生3名が、医療秘書技能認定試験2級の成績優秀者として、一般社団法人医療秘書教育全国協議会より表彰される。
- ・新居浜商工会議所青年部とのコラボレーション・イベントに参画  
「マリン村 (とにかく新居浜を明るくしたいという趣旨の幼小中学生向けイベント)」に運営ボランティアとして参加、またキャリア教育の一環としてお仕事体験コーナーを出展。
- ・新居浜市役所の広報誌企画「ゲンバ男子」に協力  
「ゲンバ男子 (工都新居浜として製造業で働く良さを伝える)」の取材活動にインタビューアとして学生が協力
- ・河原ITビジネス専門学校ウインターフェスタ開催  
未来高等学校新居浜分校との合同開催により、新居浜校独自の学園祭を開催。地元の新居浜工業高等学校、新居浜東高等学校より出場・出展いただき、盛況となった。
- ・就職内定率100%。

### (3) 河原医療福祉専門学校

- ・平成28年度「成長分野等における中核的専門人材養成等の戦略的推進」事業

文科省委託事業を受託し、「外国人介護福祉士候補者の素養、スキルを養う教育プログラムの開発・実施」事業において、全国の介護福祉士養成施設及び愛媛県内の介護関係施設に対し、留学生や外国人介護職員に受け入れの現状、今後の予定等の調査を実施。

・学会発表・参加

第23回世界鍼灸学会連合会世界大会、全日本鍼灸学会、日本接骨医学会にて参加し、発表等を行った。

・地域貢献活動

県内のプロスポーツチーム（オレンジバイキングス、愛媛マンダリンパイレーツ）および選手（競輪選手等）、競技会（愛媛マラソンなど）のサポート活動を実施。

・国家試験結果

柔道整復師国家試験	91.8%	(全国平均63.5%)
はり師国家試験	100%	(全国平均67.0%)
きゅう師国家試験	100%	(全国平均67.7%)

・就職内定率100%

#### (4) 大原簿記公務員専門学校 愛媛校

・公務員最終合格者48名 【合格率65.8%】 (全国平均最終合格率：5~15%)

・税理士試験科目18年連続合格者輩出

簿記論 本校合格率50.0% (全国合格率：12.6%)

財務諸表論 本校合格率62.5% (全国合格率：15.3%)

・FP3級 本校合格率82.3% (全国合格率：68.4%)

・就職内定率100%

#### [社会人課程]

・平成28年9月 校舎移転（松山市花園町より松山市三番町へ）

・平成28年度入講者実績 実数371名 のべ422名

・日本商工会議所主催の簿記検定初級及びビジネス英語検定の試験会場登録

・平成28年度職業訓練実施数 10本

・平成28年度地域創生人材育成事業のうち、えひめおもてなし人材育成事業を新たに受注

#### (5) 河原デザイン・アート専門学校

・NHK松山放送局の番組内映像の制作（デジタルデザイン科）

・愛媛CATV番組の企画制作 月1本納品 年12本納品

・第52回 愛媛広告デザイン賞 ヤング・クリエイター大賞金賞/銅賞

・松山市婚姻届・出生届けデザイン採用

・ANA × TOKYO2020 応援企画 機体デザインコンテスト 優秀賞

・愛媛オレンジバイキングス キャラクターデザイン

- ・第11回 若年者ものづくり競技大会 グラフィックデザイン職種  
(愛媛県代表として2名出場) 銀メダル、銅メダル受賞
- ・いよてつ高島屋 15周年イベントのショウウィンドウディスプレイ  
15周年イベントで西側の大型ショウウィンドウのディスプレイを担当し、プランから製作までを行った。3月1日~14日までの2週間展示された。
- ・愛媛の偉人漫画『Link』第7弾発刊(漫画クリエイター科)  
(愛媛県内の小学校、中学、高校に無料配布)
- ・週刊少年「チャンピオン」でゆいち恭が「上条君の甘味何処」で在学デビュー。
- ・月刊少年シリウス「11月号奨励賞」、週刊少年サンデー「奨励賞」、月刊コミッ  
ジーン「12月号銅賞」、別冊フレンド「9月号A賞」受賞

#### (6) 河原アイペットワールド専門学校

- ・平成28年度文科省委託事業「職業実践専門課程等を通じた専修学校の質保証・向上の推進」事業による第三者評価受査(結果: 認証)
- ・検定試験
  - 動物看護師統一認定試験 合格率100%
  - JKC(ジャパン・ケネル・クラブ)トリマーライセンスC級 合格率100%
  - 家庭犬トレーナー2級 合格率90.9%
- ・全国選抜トリマー選手権大会(全国動物専門学校協会) ハイクラス準優勝
- ・就職内定率100%

#### (7) 河原医療大学校

- ・国家試験結果
 

看護師国家試験	85.5%	(全国平均94.3%)
理学療法士国家試験	90.6%	(全国平均96.3%)
作業療法士国家試験	100.0%	(全国平均90.5%)
歯科衛生士国家試験	100.0%	(全国平均93.3%)
歯科技工士国家試験	100.0%	(全国平均97.5%)
- ・各種検定結果 注診療情報管理学科における受験資格のうち主要資格を抜粋
 

診療報酬請求事務能力認定試験	100.0%	(全国平均29.2%)
医師事務作業補助者検定試験	100.0%	(全国平均55.4%)
医療事務管理士	100.0%	(全国平均48.1%)
- ・就職内定率100%
- ・平成29年1月、河原医療大学校に2号館を設置。
  - 【設置場所】 愛媛県松山市花園町3-19
  - 【校舎収容状況】 理学療法学科 1~3年 定員120名  
作業療法学科 1~3年 定員120名
- ・平成29年4月、看護学科の入学定員変更(80名→40名)、  
修業年限変更(4年制→3年制)



## (8) 河原ビューティモード専門学校

- ・国家試験結果
  - 理容師国家試験 合格率 85.7% (全国平均75.1%)
  - 美容師国家試験 合格率 91.7% (全国平均89.1%)
- ・就職内定率100%
- ・全国理容美容学生技術大会
  - (理容) ミディアムカット種目 四国大会優勝、4位
  - クラシカルバックバリエーションセット種目 四国大会優勝、準優勝
  - ワインディング種目 四国大会優勝、準優勝
  - 全国大会参加5名
  - クラシカルバックバリエーションセット種目 全国大会4位
  - (美容) ワインディング種目 四国大会優勝、準優勝、3位
  - カット種目 四国大会6位、7位
  - ネイルアート種目 四国大会5位、6位
  - 全国大会参加6名 (入賞なし)
- ・日本エステティック協会主催 第9回エステティックコンテスト
  - 応用部門 中四国大会優勝、準優勝
  - 全国大会参加2名 (入賞なし)
- ・日本メイクアップ技術検定協会主催 第10回全日本ヘアメイク選手権
  - メイク部門 全国大会参加2名 (入賞なし)
- ・第13回レジーナフォトコンペティション
  - モデルウィッグ部門 最優秀賞1名 準入選1名

## (9) 河原パティシエ・医療・観光専門学校

- ・製菓衛生士国家試験 合格率 95.0% (愛媛県平均 66.6%)
- ・えひめスイーツコンテスト (学生部門) 生菓子部門 銀賞 1名
- 焼き菓子部門 金賞 1名、協賛企業賞 4名
- ・平成 28 年 10 月・11 月 リアルウエディング実施
  - (2組の一般の方の結婚式・披露宴を企画・運営、7回目)
- ・就職内定率 100%

## (10) 未来高等学校・未来高等学校 新居浜分校

- ・平成29年3月1日時点生徒数
  - 松山本校 315名
  - 新居浜分校 104名
  - 県外サポート校 1054名
  - 【計】 1473名

### 【平成28年度主な進学先】

愛媛大学・法政大学・松山大学・多摩大学・徳島文理大学・京都造形芸術大学

川崎医療福祉大学・吉備国際大学・人間環境大学・広島文化学園大学  
河原医療福祉専門学校・河原医療大学校・河原電子ビジネス専門学校・大原簿記公務員専門学校・河原デザイン・アート専門学校・河原ビューティモード専門学校  
河原アイペットワールド専門学校・河原パティシエ・医療・観光専門学校・  
河原 IT ビジネス専門学校・東城看護学校 他

### (11) 河原高等専修学校

調理師を養成する高等専門課程として開校5年目を迎え2期生11名が卒業。

- ・卒業生の就職先は三ツ星レストラン(東京)をはじめ県内ホテル等に就職。
- ・第二回森の国アグリ甲子園(松野町)最優秀賞 (松野町道の駅で商品化)
- ・南予鬼北町街おこし「武佐衛門鍋レシピコンテスト」 準優勝

### 【主な共通行事】

- 4月 入学式  
交通生活安全講習会
- 6月 高校教員対象学校見学会および学生との交流会 (専門学校松山8校)
- 7月 学園祭 (in アイテムえひめ)
- 8月 松山まつり (野球拳おどり)
- 11月 教育シンポジウム (主催: 愛媛県専修学校各種学校連合会)
- 12月 スポーツフェスティバル
- 12月～3月 海外研修旅行
  - 1月 河原学園企業研究科 (旧合同企業セミナー)
  - 2月 高資格者等を称える会
  - 3月 お仕事フェスタ2017  
卒業式

## 3 愛知県内各校

### (1) 人間環境大学

「戦略的大学連携支援プログラム」、及び「就職支援推進事業」の充実、公開講座の開講や市民カレッジへの協力等地域との連携を深める事業にも注力した。

①戦略的大学連携支援プログラム (補助期間が平成23年度で終了し、平成24年度から平成30年度まで事業継続約束期間)

- ・取組み名称: 大学学部教育における「環境教育」共通カリキュラム開発のための戦略的大学連携事業

本学 (代表校)、公立鳥取環境大学、京都学園大学、豊橋技術科学大学

- ・テレビ会議システムを利用した授業相互利用の実施 (前期1科目、後期1科目を発信)
- ・共同フィールドワークの実施 (当番校: 人間環境大学「森林管理による環境の変化 - 溪流水質と土壌生物から考える -」)

## ②就職支援推進事業

### (岡崎キャンパス)

- ・就職相談スタッフ 4 名配置 (通期)
- ・キャリアデザイン科目を開講 (前期)
- ・ビジネスコミュニケーション科目を開講 (前期)
- ・1～3 年生キャリアガイダンスを実施 (4 月)
- ・学内企業説明会を開催 (4 月)
- ・1～2 年生進路適性検査を実施 (4 月)
- ・1～2 年生キャリアベーシック講座 I・II を開講 (4～5 月)
- ・ビジネス系・環境系・心理系資格取得対策講座を開講 (5～2 月)
- ・3 年生キャリアハンドブックを配布 (10 月)
- ・3 年生就職ガイダンスを開催 (10～12 月/年 8 回)
- ・3 年生就職適性検査、就職実践模試等を実施 (9～11 月/年 3 回)
- ・インターンシップ派遣前マナー研修会を実施 (7 月)
- ・インターンシップ (環境・経営・一般) を実施 (8～9 月)
- ・インターンシップ報告会 (同) を開催 (9 月)
- ・キャリア形成演習 (就活トレーニング合宿) を開催 (12 月)
- ・自己アピール力養成講座を開講 (1～2 月)
- ・求人依頼文書を企業等約 2,300 社へ一斉発送 (1 月)
- ・就職集中講座を開講 (1 月)
- ・業界研究会を開催 (1～2 月)
- ・就職模擬面接を実施 (2 月～)

### (大府キャンパス)

- ・1 年次マナー講座を開講 (7 月) 注授業科目/医療キャリアの基礎
- ・2 年次看護実習前マナー講座を開講 (7 月)

## 平成 28 年度の主な事業

- ・人間環境学部・人間環境学研究科  
4 月 入学式 学部生 108 名 (転・編入学生 4 名を含む)  
大学院生 8 名  
公開講座申込者数 前期 21 名 (31 講座)  
後期 24 名 (37 講座)
- ・看護学部・看護学研究科  
4 月 入学式 学部生 110 名  
大学院生 博士前期課程 5 名/博士後期課程 7 名  
5 月 FD・SD 研修会
  - ・演題：就職指導強化について、退学者削減にむけて  
講師：芦澤昌彦 氏 (学校法人河原学園法人本部自己点検評価室長)
  - ・演題：メンタルヘルスケア研修

講師：三後美紀 氏（人間環境大学人間環境学部 講師）

5/7(土)3年生特進クラス学部・学科説明会

岡崎学園高校3年生担任団との高大情報交換会 5/15 芦田理事・室部長・小林課長

岡崎学園高校PTA総会「教育講演会」5/16 講師：川口教授 PTA150名

岡崎大学懇話会 地域活性化フォーラム（発表）

「スクールカウンセリングと地域との連携-学校と地域をつなぐ心理臨床的援助システムの模索-」 本学 坂本真也 助教

#### 6月 FD・SD 研修会

・演題：海外在留邦人を取り巻く環境と安全対策

講師：伯耆田修 氏（外務省領事事務局海外邦人安全課 邦人援護官）

名古屋市生涯学習センター大学連携講座 受講申込者数 71名

6/11(日)岡崎学園高校PTA進路説明会(PTA会員約150名)芦田副学長

人間環境大学「高校教員対象大学説明会」6/19 大府キャンパス

高校教員 33名、業者 4名

大府キャンパス開設記念式典 6/28

#### 7月 FD・SD 研修会

・演題：心理職の資格と大学院での研修体制について－臨床心理士養成大学院FD研修会での討論から－

講師：三後美紀 氏（人間環境大学人間環境学部 講師）

・演題：看護実践を変える教育改革（研修報告）

講師：安藤純子 氏（人間環境大学看護学部 教授）

・演題：研究活動における不正行為への対応等

講師：藤原奈佳子 氏（人間環境大学看護学部 教授）

岡崎市市民カレッジ前期 受講申込者数 44名

岡崎学園高等学校「PTA教育座談会・大学見学会」 7/7 PTA11名（高校引率教員4名）講師：杉下准教授

#### 8月 FD・SD 研修会

・演題：「科研費」の最近の動向

講師：中川原秀樹 氏（日本学術振興会研究事業部 課長代理）

免許状更新講習実施（必修講座1、選択必修講座5講座、選択講座5講座）

高大連携協定による大学見学

愛知県立田口高等学校普通科 8/31 1・2年生 42名

#### 9月 FD・SD 研修会

・演題：学生の学びを支援する授業とは

講師：夏目達也 氏（名古屋大学高等教育研究センター）

岡崎市市民カレッジ第2回 受講申込者数 32名

岡崎学園高校ベーシック進学コース説明会 武田助教 9/17

岡崎学園高等学校文化祭に「人間環境大学ブース」出展 9/22

- 海外大学（台湾）との交流事業 台湾東海大学学生 15 名を受け入れ
- 1 0 月 大学院看護学研究科ナーシングレクチャーシリーズ 2 実施 混合研究法におけるデザインとアプローチの実践セミナー：青山学院大学国際政治経済学国際コミュニケーション学科教授抱井尚子氏、立命館大学政策科学部教授稲葉光行氏（大府キャンパス） 10/29
- 1 1 月 **FD・SD 研修会**
- ・演題：ワークショップ研修 学生の学びを支援する授業実現
  - 講師：折出健二 氏（人間環境大学看護学部 教授）
- 岡崎キャンパス・大府キャンパス 防災・避難訓練
- 啓明学館高校 2-1 年生見学会 11/5 39 名
- 未来高校東海キャンパス 2 年生見学会 11/9 15 名
- 岡崎学園高校 2 年生ベーシック進学コース説明会 11/22 講師：芦田理事  
全学生・教職員対象防災訓練の実施 11/11（岡崎キャンパス）
- 豊川高校 1 年生見学会 11/22 39 名、教員 2 名
- 岡崎大学懇話会 学生フォーラム（発表）第 16 回 平成 28 年 11 月 26 日
- 「耕作放棄地を農地に戻した時の土壌理化学性の変化」本学学生 山本早織
- 「大学生の SNS 利用に関する調査」本学学生 心理コース（坪井・田中ゼミ）
- 「鉢地川における河川改修が魚類相に与える影響」本学学生 角田 知哉
- 「台日交流の報告（名古屋市の NPO・NGO について）」
- 本学学生 舛田 知世 新見 信太郎
- 「紫式部集一・二番歌 - 「わらは友たちなりし人」をめぐって-
- 本学学生 星野 亜実
- 1 2 月 長野県木曾清峰高校大学見学会 森林環境科 1 年 41 名
- 2 月 **FD・SD 研修会**
- ・演題：平成 28 年度授業見学総括について
  - 講師：山根卓二 氏（人間環境大学人間環境学部 教授）
  - ・演題：著作権に関する講演会
  - 講師：中西秀彦 氏（中西印刷 専務取締役、博士（創造都市））
- 海外大学（台湾）との交流事業 本学学生 8 名を派遣
- 研究企画委員会：第 2 回研修会
- ・演題：英語論文を投稿しようー英文誌の投稿・出版プロセスを理解する
  - ・講師：岩崎治郎 Wiley シニアマーケティングマネージャー
  - ・演題：ジャーナルの評価を測る Impact Factor とその他の指標
  - ・講師：八幡智雄 Wiley ジャーナルパブリッシングマネージャー
- 3 月 全学生・教職員対象消火器訓練の実施 3/3（岡崎キャンパス）
- 岡崎学園高等学校 1 年生「大学見学会」岡崎キャンパス 3/14 274 名
- 学位授与式（15 日） 人間環境学部 93 名
- 大学院人間環境学研究科 10 名

大学院看護学研究科博士前期課程 9名

・岡崎キャンパス事務職員 SD

岡崎キャンパス事務部では平成 29 年度から義務化される SD の一環として、毎日実施している朝の朝礼終了後の 5 分程度を利用し、特に研修出張した内容の報告を SD に位置付け、発表する取組みを開始した。

第 1 回 平成 28 年 10 月 26 日 教務部課長相当者研修会報告 山内教務課員

第 2 回 平成 28 年 11 月 10 日 海外研修危機管理セミナー報告

山内教務課員

第 3 回 平成 28 年 11 月 14 日 公認心理師カリキュラムについて

(文科省ワーキングチーム検討会の報告)

石田教務課長

第 4 回 平成 28 年 12 月 14 日 障害者差別解消法について(愛知県教務研究会)

石田教務課長

第 5 回 平成 28 年 12 月 21 日 3 つのポリシー策定と分野別の参照基準研修

石田教務課長

第 6 回 平成 28 年 12 月 27 日 大学設置等に関する事務担当者説明会報告

石田教務課長

第 7 回 平成 29 年 1 月 10 日 高大接続改革の方向性

高等学校教育・大学教育・大学入学者選抜の  
一体改革(高大接続改革)

小林入試・広報課長

(2) 岡崎学園高等学校

平成 28 年度は創立 110 周年という節目の年であり、新しい事業に取り組んだ。

① コースの改編を行い、新コース体制を新入生からスタートさせた。

従来の人間教養コース(女子のみ)は、新たにベーシック進学コース(男女共学)とスポーツ進学コース(女子のみ)へと変わった。特進コース(男女共学)については、特進コースⅠ類とⅡ類に分けた。中学生に対しても魅力あるコース設定とし、男女共学の枠を拡げることで中学校のニーズに応じて岡崎市内の男子生徒を取り込むというねらいは良い形で達成された。校内的には男女生徒のバランスがいくらか改善され、クラスの雰囲気は安定し、担任は指導しやすくなった。生徒会活動や各種行事及び部活動は着実に活性化している。

② 教員の指導体制について、3年間続いたコース制を学年制に改めた。

従来のコース制では教員間の連携が取りにくいという反省を活かしたものであり、学年主任を中心に強固なチームワークで生徒を伸ばすというものである。

③ 文武両道による人間力養成を目指してさらに力を注いだ。

学習面では、ベーシック進学コースにおいて 1 年生 1 学期の中間考査まで、国語、数学、英語の中学校での既習内容に関する学び直しを行った。教員 3 人を配置して生徒の質問に答えるなどの指導にあたった。この学び直しの大切さを他の

コースの生徒にも理解させ、スタディサプリやC l a s s i(クラッシー)を活用した個人的な取組を拡げることが必要であると考えます。

特進コースの生徒には、補習の他に希望により校内予備校として外部の講師による数学と英語の課外授業を行った。生徒の学力向上とともに本校教員の教科指導力向上への効果も期待できる。

ベーシック進学コースの生徒に対して土曜講座を開き、人環大の優秀教員や社会人を講師として招いて生き方・在り方・学び方についての講演を実施した。部活動の面では、その活動により各クラスのリーダーとなる人材を育て、学校の活性化を図るために、部活動の一層の充実に取り組んだ。従来、本校の活躍する部活動と言えば、スポーツ専攻の女子バレーボール、女子駅伝、女子ソフトボールくらいで、その他の部活動はあまり活発ではなかった。コース改編による男子生徒の増加に対して、野球部とバスケットボール部の活動を盛んにする取組を始めた。そして、着実に成果が出ている。その活躍をエネルギーにして他の部活動についても活性化への取組を始めた。

以上の取組で28年度も生徒募集の目標を達成できた。

#### ○各コース・専攻の概要

##### ① 人間教養コース・一般教養専攻(2年、3年)

本学の女子教育の伝統を受け継ぐ、女子のみで構成されるコースである。

生徒の興味や関心に応え、一人一人の能力や個性をいっそう伸ばすため、土曜講座や授業後補習のさらなる充実を図った。土曜講座では、学び直しや定期考査の学習会をはじめ浴衣作りやクッキング、手工芸等の趣味に関したのものから漢検や英検、日本語検定等の資格取得に向けた講座も開講し実効性のあるものとした。

進路指導においては、担任との面談や三者面談を通して適切なアドバイスをを行うとともに、夏期補習を実施して小論文の作成や志望先に合わせた面接指導など、きめ細かい指導を心掛け実践した。

##### \* ベーシック進学コース(1年)

生徒が自分の将来と向き合い、進路目標を実現するために基礎・基本から確かな学力を身につける指導を行うコースである。生徒は大学や上級学校への進学を目指して学力を伸ばすとともに社会で求められる力や資格を身につける学びを行っている。学び直しの授業、丁寧で分かりやすい授業など、基礎学力を高める指導を行った。土曜講座の中で毎月1回、人間環境大学の優秀教員や社会で活躍している人を講師に招いて、生き方、在り方、学び方の講演会を実施した。また、学び直しをはじめとする学習会、スタディサプリやC l a s s iの使用法説明会、各種検定対策など中身の濃い内容で実施することができた。

##### ② 人間教養コース・スポーツ専攻(2年、3年)

スポーツ専攻は5年目となり、より専門性の高い指導に取り組むとともに、スポーツを通して学力、人間力の向上に力を注いだ。特に、カリキュラムに組み込

まれた学校設定科目「体づくり」「体育理論」「専門実技」「専門理論」は技術力の向上の一助となり、女子バレーボール部のインターハイ、春高バレーへの出場、女子駅伝部のインターハイ出場、女子ソフトボール部の県大会出場等、各種大会での成果となって表れている。

\* スポーツ進学コース(1年)

新たにコースとして設置された、バレーボール、駅伝、ソフトボールの3競技に特化した女子のみのコースである。将来は、国公立大学、私立大学、専門学校、実業団など、スポーツを活かした進路を目指す生徒が学んでいる。エネルギーのある生徒が多く、学習とスポーツの文武両道に頑張り、2、3年の先輩と全国大会や県大会など各種大会において活躍した。

③ 特進コース(2年、3年)

朝学、授業後補習、土曜補講に加え、夜間学習への参加を呼びかけ、豊富な学習時間の確保と英語や数学の習熟度別の授業など、質の高い学習内容を目指して、生徒の大学進学をサポートした。進路指導では、面談を充実させ、個々の生徒の進路希望や能力に合わせた助言を心掛け、意欲を引き出すよう努めた。

\* 特進コースⅠ類(1年)

進路として難関国公立大学、難関私立大学を目指す生徒が学ぶコースである。生徒は、学習に全力で取り組みつつ部活動としてアクティブラーニング部で探究活動を行っている。

\* 特進コースⅡ類(1年)

進路として国公立大学などワンランク上の大学を目指す生徒が学ぶコースある。生徒は、高い目標を掲げて学習も部活動も両立させつつ取り組むことで幅広い体験と学びができています。

○平成28年度の主な行事

4月	入学式(入学者数289名)	自転車安全教室(1年生)
5月	遠足(2,3年生)	宿泊研修(1年生)
6月	体育大会	
7・8月	ニュージーランド語学研修	参加者12名
9月	文化祭 合唱コンクール	
10月	芸術鑑賞会 110周年記念講演会	
1月	大学入試センター試験	中期留学5名 長期留学3名
2月	予餞会 卒業式(卒業生255名)	
3月	球技大会 修学旅行(2年生)	

(3) 岡崎学園中学校

平成23年度からの募集停止を決定したため在籍者なし

平成25年4月から休校